

##FAX 番号## ##会社名## ご担当者##氏名##様

2012 年第 1 号

高社研 自律 リハビリ技術情報

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

プログラム化された米国特許の新しいリハビリ技術が「失った機能を取り戻したい」を支援します。

発行元/NPO 高齢市民が活躍するための社会技術研究会(略称/高社研)

<http://www.jiritu.net/>

発行責任者 // 理事長 滝沢茂男 (E-mail takizawa@jiritu.net)

神奈川県藤沢市湘南台 4-24-5 〒252-0804 Fax 0466-90-4552

「高社研」は、施設基準・配置基準から回復度基準への変化に対応した、新しい研究成果をお届けします。

「高社研」は、独立行政法人福祉医療機構の助成事業を基に設立された介護予防を研究する NPO 法人です。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

[1] ★ 英文情報

「高社研」の英文名称は「International Biophilia Rehabilitation Academy」となっています。

例年国際大会を開催してきました。英文のホームページは <http://wbra.info/> です。

国際学会では、IBRC2005 で健側誘導による訓練の重要性を主張しました。

IBRC2006 でリハビリテーション医学革新を主張し、以来 Workshop を通じ、それらの重要性を世界にお知らせしてきました。現在はリハ医学再構築を訴えて、世界の研究者と交流しています。

●新ジャーナルの発行

「高社研」・「International Biophilia Rehabilitation Academy」は新ジャーナルを発行しました。

名称は「BIOPHILIA」です。英文誌です。

★創刊一巻 1 号はルーマニアにおける Workshop2011 の予稿と、研究経過を明らかにした総説 1 編です。

ご興味の方は以下のページをご覧ください。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/ibra/1/1/ contents>

★一巻 2 号は、これまで公開していないサイパン島政府と共同開催の第 1 回大会予稿集復刻号です。

ご興味の方は以下のページをご覧ください。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/ibra/1/2/ contents>

この大会の情景はビデオでもご覧いただけます。

<http://www.wbra.info/2002/movie.htm>

★一巻 3 号は、これまで公開していないフィリピン共和国のマニラで開催した第 3 回大会予稿集復刻号です。共和国大統領から祝辞をいただきました。

ご興味の方は以下のページをご覧ください。

https://www.jstage.jst.go.jp/browse/ibra/1/3/_contents

この大会の情景もビデオでもご覧いただけます。

<http://www.wbra.info/2004/movie2004.htm>

[2] ★ 2013 年大会案内

来年の国際学会の予定を公開しましたので、お知らせいたします。

★2013 年国際バイオフィリアリハビリテーション学会

10th INTERNATIONAL BIOPHILIA REHABILITATION CONFERENCE Chieti, Italy; October 15, 2013

●日程 2013 年 10 月 15 日

会場 AUDITORIUM NUOVO RETTORATO, Università G. d'Annunzio Chieti, Italy

■主催: 「高社研」・「International Biophilia Rehabilitation Academy」

<http://www.wbra.info/>

★2013 年バイオフィリアリハビリテーション学会第 17 回年次大会予告

●2013 年 8 月 31 日-9 月 1 日

慶應義塾大学（日吉）来往舎会議室

■大会長 慶應義塾大学理工学部 教授 田中敏幸

研究にご参加可能な方は takizawa@jiritu.net へ、ご氏名・連絡先を記載し、研究参加希望と記載して、ご連絡ください。

また、メールニュースが不要な方は件名に不要と記入してご返信ください。今後お送りいたしません。